

環境情報



2014.4.1 No.500

環境情報は創刊から 500 号を迎えました！



【環境総合研究所】



【川崎国際環境技術展】



【エコ暮らしフェア・3Rブース】



【市民 100 万本植樹運動】

500 号に寄せて



大正 13 年に誕生した本市は、製造業を中心とした産業都市として急速に発展するとともに、人口も増加し、昭和 47 年には政令指定都市への移行を果たし、翌年には人口 100 万人を突破しました。

そして、本市は今や人口約 145 万人を擁する利便性の高い生活都市として発展するとともに産業、文化芸術、スポーツのまちづくりなど多彩な魅力を持つ大都市へと変貌を遂げる中で、今年市制 90 周年の節目を迎えます。

この間、工業の発展に伴って大気汚染や水質汚濁などが深刻化したため、公害防止条例の制定や、企業との協定など、知恵を絞って公害の克服に努めるとともに、全国に先駆けて環境基本条例に基づく環境基本計画を策定し、環境行政を基底として、これを最大限に尊重して市の施策を進めてまいりました。

この「環境情報」は、環境関連情報の広報媒体の一つとして昭和 47 年に「公害情報」として創刊し、40 年以上にわたって市民の方々へ様々な情報をお伝えしてまいりました。今後も環境の測定データとともに、市の環境行政や地域環境の情報をよりわかりやすく発信してまいります。

私は、これまでの歴史の重みの上に今日の川崎市があることを思い、さらに市民の皆様が愛着を持ってまちづくりに向けて、川崎の未来を先頭に立って切り開いてまいります。引き続き、本市の環境行政に御理解と御協力をお願い申し上げます。

平成 26 年 4 月

川崎市長 福田 紀彦

主な内容

環境情報は創刊から 500 号を迎えました！	1	大気中の放射線量モニタリング結果(平成 26 年 3 月)	4
環境情報からみる環境行政の歩み	2	浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(平成 26 年 3 月)	4
生物多様性かわさき戦略を策定しました	3	大気環境・河川の水質(2014 年 2 月)	5
川崎市地球温暖化対策推進実施計画(第 2 期間)の策定について	3	環境配慮設備、機器等の導入助成・補助について	6
産業道路の大気環境改善に向けた取組を推進しています！	3	「里山ボランティア育成講座」受講者募集！	6
橋処理センター建替えに係る条例環境影響評価方法書の縦覧及び説明会のお知らせ	4	第 17 期「地域環境リーダー育成講座」受講者募集！	6